



UL-10939

参考1

H-IIAロケット 35号機 ミッション概要

平成29年5月19日

三菱重工業株式会社
防衛・宇宙セグメント
宇宙事業部

-MHI PROPRIETARY INFORMATION-

1. 打上げ概要

H-IIAロケット35号機により、「みちびき3号機」(準天頂衛星システム 静止軌道衛星)を所定の軌道に投入する。

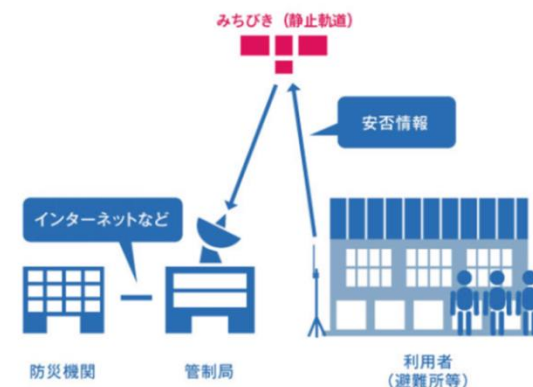
2. ロケット及びペイロードの名称及び機数

- | | |
|------------------------------|----|
| ◇ロケット:H-II Aロケット35号機 | 1機 |
| ・H2A204型 | |
| ・5m径フェアリング(5S型) | |
| ◇ペイロード: | |
| ・「みちびき3号機」(準天頂衛星システム 静止軌道衛星) | 1機 |

3. 「みちびき3号機」(準天頂衛星システム 静止軌道衛星)の概要

- 準天頂衛星システム(QZSS: Quasi-Zenith Satellite System); 日本の衛星測位システム
 - ・米国GPS(Global Positioning System)を補完した高度な衛星測位サービス(補完機能)
 - ・軌道やクロックの補正情報送信による高精度な測位(補強機能)
- 「みちびき3号機」; 準天頂衛星システム「4機体制の整備」に係る3機目
- 衛星安否確認サービス; 災害時、避難所の避難者数や個人安否情報等、救難活動に不可欠な情報を衛星経由で防災機関等へ配信(静止軌道衛星を利用、右図)

「みちびき3号機」の主要諸元及び形状を表-1及び図-1に示す。



出典:みちびき(準天頂衛星システム)HPより [http://qzss.go.jp/]

表-1 「みちびき3号機」(準天頂衛星システム 静止軌道衛星) 主要諸元

項目	諸元
名称	「みちびき3号機」(準天頂衛星システム 静止軌道衛星)
目的	GPS補完信号、及び補強信号を送信することにより、より高精度で安定した衛星測位サービスを実現する。災害時等の携帯電話等の通信インフラが利用できない状況でも、衛星経由で避難所等の情報を収集する。
予定軌道	静止軌道(東経127度)
設計寿命	15年以上
質量	打上げ時質量 約4.7トン
寸法	2翼式太陽電池パドルを有する箱型 収納時: 高さ 約5.4m × 幅 約3.2m × 奥行 約4.1m (太陽電池パドル両翼端間 : 約19 m)
電力	約 6.3 kw (軌道上15年後の発生電力)
ミッション機器	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の衛星測位サービス、測位補強サービス用ミッション機器 <li style="display: inline-block; width: 45%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・衛星測位サービス ・災害・危機管理通報サービス ・センチメートル級測位補強サービス <li style="display: inline-block; width: 45%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・サブメーター級測位補強サービス ・測位技術実証サービス ・衛星安否確認サービス

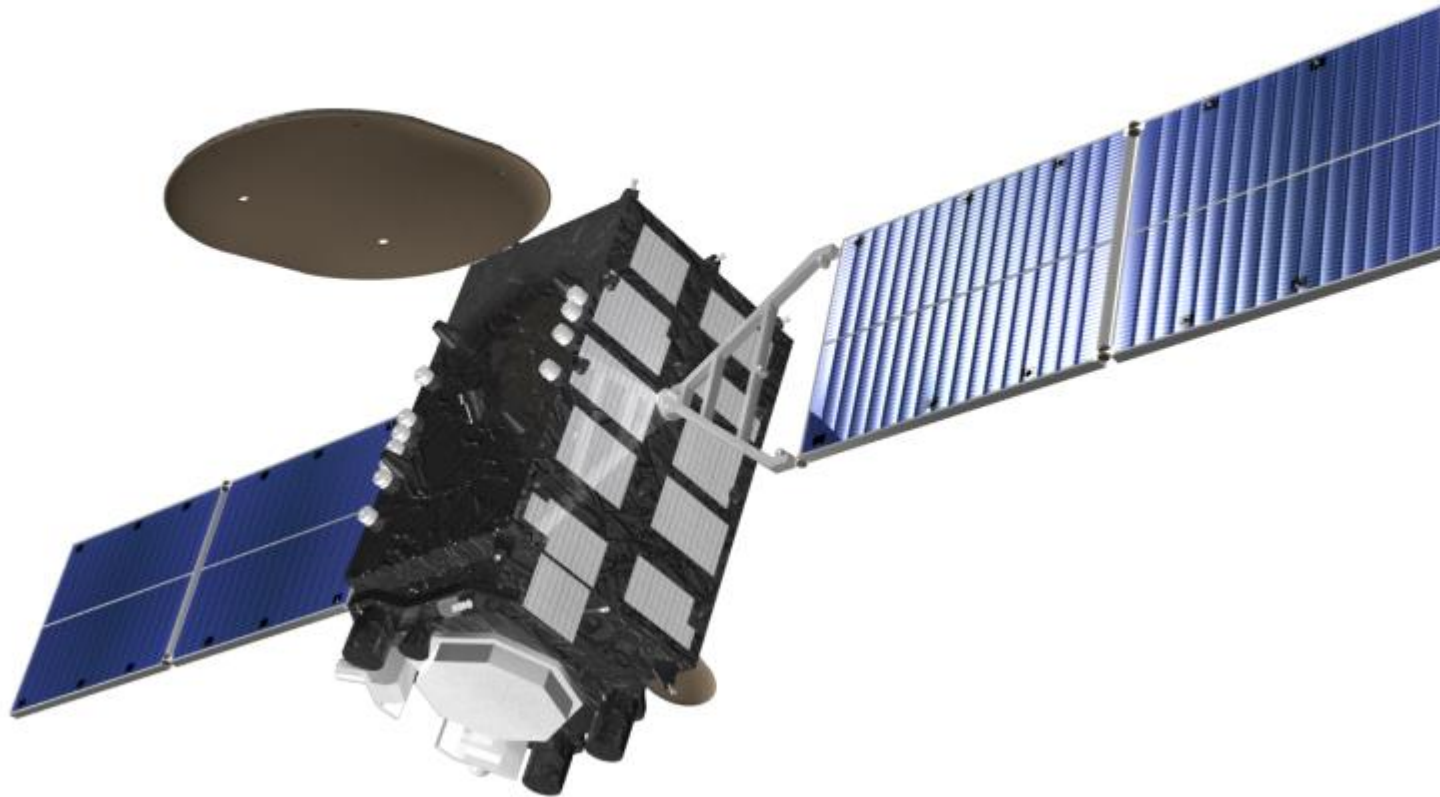


図-1 「みちびき3号機」(準天頂衛星システム 静止軌道衛星) 軌道上外観図

出典:みちびき(準天頂衛星システム)HPより [<http://qzss.go.jp/overview/download/>]

MOVE THE WORLD FORWARD

**MITSUBISHI
HEAVY
INDUSTRIES
GROUP**